

リニア・鉄道館 展示車両「6005形式蒸気動車」
誕生100年記念展示について
～「鉄道の日」に合わせた秋の追加特別展示～

「リニア・鉄道館」の展示車両で最も古い「6005形式蒸気動車」が製造されてから今年でちょうど100周年を迎えましたので、今回、追加展示として、機関室にある蒸気機関が見えるよう、通常閉じている機関室の扉を特別に開けて展示します。10月14日の「鉄道の日」を迎えるにあたり現在開催している、秋の特別体験と併せて、この機会に是非ご来館下さい。



蒸気機関が見えるよう機関室の扉を開いた状態



通常の展示

(1) 「6005形式蒸気動車」

- ・蒸気動車とは、蒸気機関を搭載した客車で、1両運転を可能にしたものです。
- ・この車両はホジ6014という車号で1913（大正2）年、汽車製造(株)により製造され、今年で100年を迎えました。
- ・1962（昭和37）年、鉄道記念物指定。日本で唯一現存する蒸気動車です。

(2) 開催日時

10月9日（水）～28日（月） 計18日間

※休館日（15日・22日）除く

(3) 開催場所

リニア・鉄道館 1階

(4) その他

誕生から現在までを振り返る解説の他、車両銘板なども合わせて展示します。